参考様式第１-25号（規則第８条第25号関係）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（日本工業規格Ａ列４）

Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ・Ｅ・Ｆ

技能実習生の名簿

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １　技能実習計画 | | | | ２　技能実習生 | | | | |
| ①認定番号 | ②認定年月日 | ③技能実習  の区分 | ④技能実習（③の区分）の終了予定日 | ①氏名 | ②国籍（国又は地域） | ③生年月日 | ④性別 | ⑤他の実習実施者が技能実習を行わせることが困難である技能実習生の受入れである場合、その受入れ開始年月日 |
| 1 | △△△△ | △△△△ 年  △△ 月△△日 | □ 第１号企業単独型技能実習  □ 第２号企業単独型技能実習  □ 第３号企業単独型技能実習  ☑ 第１号団体監理型技能実習  □ 第２号団体監理型技能実習  □ 第３号団体監理型技能実習 | △△△△年  △△月△△日 | 丁　丙乙 | 中国 | △△△△年  △△月△△日 | ・女 | 年    月　　日 |
| 2 | △△△△ | △△△△ 年  △△ 月△△日 | □ 第１号企業単独型技能実習  □ 第２号企業単独型技能実習  □ 第３号企業単独型技能実習  ☑ 第１号団体監理型技能実習  □ 第２号団体監理型技能実習  □ 第３号団体監理型技能実習 | △△△△年  △△月△△日 | ○　○○ | 中国 | △△△△年  △△月△△日 | 男・ | 年    月　　日 |
| 3 | △△△△ | △△△△ 年  △△ 月△△日 | □ 第１号企業単独型技能実習  □ 第２号企業単独型技能実習  □ 第３号企業単独型技能実習  ☑ 第１号団体監理型技能実習  □ 第２号団体監理型技能実習  □ 第３号団体監理型技能実習 | △△△△年  △△月△△日 | ○　○○ | 中国 | △△△△年  △△月△△日 | ・女 | 年    月　　日 |
| 4 | △△△△ | △△△△ 年  △△ 月△△日 | □ 第１号企業単独型技能実習  □ 第２号企業単独型技能実習  □ 第３号企業単独型技能実習  □ 第１号団体監理型技能実習  ☑ 第２号団体監理型技能実習  □ 第３号団体監理型技能実習 | △△△△年  △△月△△日 | ○　○○ | 中国 | △△△△年  △△月△△日 | ・女 | 年    月　　日 |
| 5 | △△△△ | △△△△ 年  △△ 月△△日 | □ 第１号企業単独型技能実習  ☑ 第２号企業単独型技能実習  □ 第３号企業単独型技能実習  □ 第１号団体監理型技能実習  □ 第２号団体監理型技能実習  □ 第３号団体監理型技能実習 | △△△△年  △△月△△日 | ○　○○ | 中国 | △△△△年  △△月△△日 | 男・ | △△△△年  △△月△△日 |
|  |  | 年  月　　日 | □ 第１号企業単独型技能実習  □ 第２号企業単独型技能実習  □ 第３号企業単独型技能実習  □ 第１号団体監理型技能実習  □ 第２号団体監理型技能実習  □ 第３号団体監理型技能実習 | 年  月　　日 |  |  | 年  月　　日 | 男・女 | 年    月　　日 |
|  |  | 年  月　　日 | □ 第１号企業単独型技能実習  □ 第２号企業単独型技能実習  □ 第３号企業単独型技能実習  □ 第１号団体監理型技能実習  □ 第２号団体監理型技能実習  □ 第３号団体監理型技能実習 | 年  月　　日 |  |  | 年  月　　日 | 男・女 | 年    月　　日 |
|  |  | 年  月　　日 | □ 第１号企業単独型技能実習  □ 第２号企業単独型技能実習  □ 第３号企業単独型技能実習  □ 第１号団体監理型技能実習  □ 第２号団体監理型技能実習  □ 第３号団体監理型技能実習 | 年  月　　日 |  |  | 年  月　　日 | 男・女 | 年    月　　日 |
|  |  | 年  月　　日 | □ 第１号企業単独型技能実習  □ 第２号企業単独型技能実習  □ 第３号企業単独型技能実習  □ 第１号団体監理型技能実習  □ 第２号団体監理型技能実習  □ 第３号団体監理型技能実習 | 年  月　　日 |  |  | 年  月　　日 | 男・女 | 年    月　　日 |

（注意）

１　申請者が技能実習計画の認定を受けて現に技能実習を行わせている全ての技能実習生を記載すること。（旧制度により受け入れている技能実習生及び入国予定者を含む。）

２　２欄の①は、旅券（未発給の場合、発給申請において用いるもの）と同一の氏名をローマ字で記載するほか、漢字の氏名がある場合には併せて漢字の氏名も記載すること。

３　左の空欄に技能実習生ごとに番号を付するほか、複数枚にわたる場合は、右上にページ総数とページ数を記載すること。

　上記の記載内容は、事実と相違ありません。

　　　２０××年○○月○○日　　作成

申請者の氏名又は名称　　機構　株式会社

　　　　　　　　　　　　　　　　　作成責任者　役職・氏名　代表取締役　機構　太郎